



糸島市立雷山小学校
12月号 校長 田中 健悟
令和3年11月30日

欠席や遅刻等の確実な連絡のお願い

現在、登校中に児童が事件等に巻き込まれることを防ぐため、どの学校においても、所在不明の児童がいないかの確認を登校時刻（朝の健康観察時）に行っています。欠席や遅刻の場合は、電話や連絡帳で連絡をいただいておりますが、8時25分の時点で児童の欠席等の確認ができない場合は、担任が教室から職員室へインターフォンを入れ、担任外の教員が職員室から8時40分までには保護者に電話を入れ、児童の所在を確認するようにしています。

このため、欠席や遅刻等の学校への電話連絡は、遅くとも8時20分までにはお願いします。（7時30分に留守番電話解除）併せて、登校完了時刻（8時20分）を守るようお願いいたします。

真剣な学びと集団行動！ 6年生「修学旅行」の姿

11月初旬、6年生は予定どおり長崎へ修学旅行に行きました。発熱者等もなく無事全員が最後まで参加・活動できました。

長崎市内では、原爆資料館の見学、平和公園での平和集会、被爆者体験講話、フィールドワーク等の活動を行いました。どの活動においても、真剣に学び取る姿勢が見られ、大変素晴らしい平和学習となりました。



また、宿泊ホテルやハウステンボスでの集団行動も、時間に余裕のある落ち着いた行動を取ることができており、充実した成長を感じる2日間となりました。保護者の皆様におかれましては、事前の準備から当日の見送り、お迎え等、誠にありがとうございました。

分散参観（11/20 土曜授業）ありがとうございました

10月の運動発表分散参観に引き続き、授業参観を分散参観という形で見ていただきました。保護者の方に頑張っているところを見てもらおうと、子ども達は、いつも以上に積極的に発表や活動に集中していたのではないかと思います。

さて、感染状況はかなり収束している状況ですが、報道によれば、県内でもワクチン接種が少ない中学生以下の子どもたちの間でクラスターが発生しているところもあるようです。また、第6波も警戒されています。

このため、不便なことも多いかと思いますが、今後も、現在の感染対策を継続していきます。御理解・御協力の程、



よろしくお願いいたします。

12月・1月の主な予定 ※感染状況により変更となる場合があります。

12/2 (木)	給食ありがとう集会（給食委員会）	12/25 (土)	冬休み開始（冬季休業日～1/7）
12/3 (金)	招待給食（ポパイの会の方々）	12/29 (水)	～1/3 (火) 年末年始のため学校閉庁
12/7 (火)	委員会活動（5・6年生）	1/11 (火)	登校開始日、地域集会
12/8 (水)	校内漢字テスト（全学年）		全校オンライン集会（給食あり）
12/9 (木)	標準学力テスト（全学年）	1/12 (水)	集団登校（～1/14：3日間のみ）
12/11 (土)	土曜授業	1/14 (金)	委員会活動（5・6年生）
12/15 (水)	第3回学校運営協議会サポート委員会	1/15 (土)	前原中学校入学予定者の制服採寸
12/17 (金)	4～6年クラブ活動、3年クラブ見学	1/25 (火)	オンライン英会話（5・6年生）
12/24 (金)	全校オンライン集会（給食あり）	1/27 (木)	雷山小学校新1年生入学説明会

自転車保険の加入義務

昨年度もお知らせしましたが、全国的に自転車利用者が加害者となり、高額賠償事例が発生していることから、福岡県においても自転車条例が改正され、自転車保険の加入が義務化されました。（令和2年10月1日施行）

万が一事故を起こしてしまったときに備えて自転車保険に加入するなど、自転車の安全利用に取り組んでいただきますようお願いいたします。

【参考】福岡県自転車の安全で適正な利用の促進及び活用の推進に関する条例（第17条）

修理していただきました

体育館の横に、落ち葉や枝を集めて入れる場所があります。年数が経ち、囲いがかなり



壊れていましたが、学校支援コーディネーターの榊先生と本校用務員の古藤先生の協力により大がかりな修理を行っていただきました。

囲いを作るための材料（竹）集めから組立まで、ありがとうございました。きれいで整った学校環境を継続していきます。

また、お褒めの電話が… 「御礼や感謝を伝える文化」

先日、福岡市在住の女性の方から電話があり、その方は、糸島市に畑を借りておられ、朝の運転の際に、登校する児童の様子をよく目にされているようでした。

「富の交差点あたりの信号のない横断歩道を渡る小学生が、車が一旦停止すると必ず上級生の児童が会釈してくれる。それに伴って、下級生の児童も会釈してくれる。とても、いい教育をしている。」といったお褒めの電話でした。（今年度2度目）「いい教育」は、学校の指導だけでは実現しませんので、御家庭や社会教育等での礼儀やマナーの積み重ねが評価されたものと考えています。

先月の学校だよりも記載しましたが、正門の前でも、会釈を欠かさない児童がたくさんいます。この会釈には、「待ってもらって（ゆずってもらって）、ありがとうございます。」という感謝の意味を行動で伝えており、人と人とのコミュニケーションとして、とても大切なことだと思います。

また、感染症対策として、毎日夕方から校内を消毒していただいている方がいますが、下校時にその方に対して「いつもありがとうございます。」と御礼の言葉を進んで伝える児童もいます。「御礼」や「感謝」をちょっとした行動やちょっとした言葉で伝えられる「礼儀正しさや思いやりの文化」は、人の心を温かい気持ちにさせます。

コロナの影響により、異学年の交流活動（縦割り活動）が実施できていない状況ですが、電話の方が伝えられたように、上級生のよき姿を見て下級生が自然に学び身に付けていくことが教育の力（影響力）です。

今後も、学校・家庭・地域と連携し、このよき文化を大切にしていきたいと考えています。

